

# 常任委員会の審査概要

委員会ではこんな活動をしています

※本文は各常任委員長が要約したものです

文

教

当常任委員会には、工事請負契約の締結についての1議案が付託されました。委員全員の出席のもとに審査いたしました。第30号議案 工事請負契約の締結について

中曽根小学校耐震補強及び大規模改修工事（建築工事）の請負契約を締結したいと、入札の結果並びに工事行程・概要の説明がありました。

審議に入り、入札参加申込みが2社だけだが、条件が厳しすぎたのではないかと、質疑に對

し、工期が夏休み期間に集中すること、他の自治体でも同様の工事が集中していること等から職人の確保などが可能な業者とていて、との答弁がありました。

予定価格と落札額の差が少ないのではないかと質疑に対し、予定価格を公表しての入札であるので問題はない。予算額は業者に知り得ないもので、企業努力によるものと受けとめていて、との答弁でした。

学校や児童の希望は取り入れられているかと質疑に、事前

です。

主な質疑として、条例改正で市の融資審査会が廃止され、市は無条件で金融機関に依頼するのか。

共有制度導入に伴って金利の上昇や、貸し渋りなどの問題が予想され、制度上でカバーする必要があるが、その対策は。

今までより借りにくくならないように、他市町村などと協議しながら考えてもらいたい。小口零細企業保証を導入しな

トを取り、照明の明るさやトイレの便器等に便宜を図っている。中央中学校の時と基本的には変わらない、との答弁でした。

以上で質疑終了。討論なし。採決の結果、賛成全員でありました。

よって、第30号議案 工事請負契約の締結については、当常任委員会としては、原案のとおり可決することに決定いたしました。

議案審査終了後、学童保育が使用していた教室を通常教室に戻した件で、\*栄小学校の視察を行ないました。他教室より窓が少ないので、そのまま冷房機

い理由などでした。

答弁としては、市では申請企業の書類の審査、事業の実態の確認、保証枠の確認などをして指定金融機関に依頼、金融機関では、市からの依頼を尊重して融資が適当と判断した場合は、保証協会の保証承諾後に融資を行う。審査に差が出ないよう調整する予定。返済能力に問題がある企業については、事業実態だけでなく、経営者のやる気なども考慮して、支援に努める。

案件によりどのような課題があるのか、金融機関と協議し、規則などで対応できるか検討する。

市町村としては、小口零細か特別小口のいずれかを選択することになっている。検討した結果、特別小口を選択したとの答弁でした。以上が主な答弁であります。

質疑終了後、討論なし、採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決いたしました。

## 福祉生活

当常任委員会に付託された案件は、条例1件で、委員全員の出席のもと、6月7日審査を行いました。

第26号議案 吉川市中小企業資金融資条例の一部を改正する条例

責任共有制度の導入に伴い、融資制度内容に変更が生じたので、条例の一部を改正するもの